

2012年度第3回多摩デポ理事会

1 日 時：2012年9月8日（土） 午後6時30分から午後9時まで

2 場 所：国分寺労政会館第二会議室（国分寺市市南町3-22-10）

3 議決権のある理事：8名、出席理事：5名

出席者：座間直壯、平山恵三、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典

（事務局：加藤裕史、吉田光美、堀渡）

4 報告及び協議事項

（1）第1号議案 会員の動向について【報告】

8/30現在 正会員104名3団体 賛助会員44名2団体 計153名・団体

会費納入率 77%（正会員77.6% 賛助会員76.1%）

他に11年度分正会員2 賛助会員3、13年度分正会員1 賛助会員2）

（2）第2号議案 多摩デポブックレットの売り上げ状況について【報告】

・9/8現在事務局在庫+7月末けやき出版在庫/印刷部数(けやき出版預け)

① 58+62/1000(450) ② 136+61/1000(300) ③ 310+43/1400(300)

④ 399+51/1200(300) ⑤ 207+65/1000(400) ⑥ 390+17/1000(350)

⑦ 487+192/1000(300)

・6/30 アンティ多摩集会、7/8 市民活動資料・情報センターをつくる会2周年集会で販売
(売上各5部)

・8/5の多摩デポ講座で販売(売上13冊)

・その他会員購入あり

（3）第3号議案 多摩デポブックレット8号（青木睦氏講演）について【報告】

・10月の全国図書館大会に合わせて発行の計画であったが、資料の扱いをどうするか等考慮中。近日中にたたき台完成の予定であるが、全国図書館大会には間に合わない見込み。チラシだけでも全国図書館大会会場で配りたい。

（4）第4号議案 図書館資料の里親探しについて【報告】

・事務所に保管中の参考図書・全集の検品、リスト化中。

・『新多摩川誌』の里親申込があったが、申込市内で必要と思われる施設を紹介。市内で成立したため、申込は取下げとなった。

（5）第5号議案 諸官庁手続きについて【報告】

・法務局(NPO法改正に伴う役員変更登記手続)7/13に申請(完了)。

・法務局(資産の総額の変更2008~2011年度分)7/18に申請(完了)。

（6）第6号議案 多摩デポに関する記事について【報告】

・第169号『知恵の樹』：「都立図書館の後退の始まりから10年~共同保存・利用図書館について考える」(手嶋孝典)

- ・75号(2012.8)『多摩らび』の自費出版の書籍を紹介するコーナーに『多摩デポブックレット』紹介
- ・第101号『ネットワーク資料保存』:「陸前高田市立図書館郷土資料救済支援活動(第二期)報告」(宮原みゆき)
- ・新聞記事
 - 8/15 読売新聞「郷土資料1万7000点公開 八王子市中央図書館 都立図書館旧蔵分」に座間理事長の談話が掲載される
 - 8/19 しんぶん赤旗首都圏版「図書館にも冷たい石原都政 下」資料の大量廃棄と貸し渋りについて「東京の図書館をもっとよくする会」の大澤氏と、座間理事長の談話が掲載される
- ・「みんなの図書館」に多摩デポ講座参加者の報告が載る予定
- ※「総会議案」「理事会報告」などからHPに載せられるような一覧表作成中

(7) 第7号議案 事務局体制の再構築について【報告】

- ・事務局体制については、9月の事務局会議で第3四半期の体制・分担を決定。今後も事務局メンバーの強化・拡充に努力する。
- ・新体制に向けて、事務所担当者の仕事のマニュアルを作成した。

(8) 第8号議案 第14回多摩デポ講座について【報告】

日時:2012年8月5日(日) 午後2時~午後4時30分

場所:調布市市民プラザあくろす あくろすホール2

講師:星俊雄氏(日外アソシエーツ(株)企画営業部長)、堀越洋一郎氏(元 武蔵野美術大学教授)

演題:電子書籍よ、さようなら 凜とせよ公共図書館

—印刷本の面白さを未来に残すために—

参加費:500円

※参加者が23名と少なめだった。猛暑の関係か当日参加が3名しかいなかった。

※会員と会員外の参加者の割合が6:4で、会員の参加率が低い

※タイトルと2人の講師の講演内容とのつながりがわかりにくかった。テーマ設定があいまいだったのではないか。

※電子書籍の現状、問題点についてはよくまとまったお話でよかったという感想あり。

(9) 第9号議案 多摩デポ通信23号の発行・送付について【報告】

- ・7/13 印刷・発送
- ・第14回多摩デポ講座チラシ、メーリングリスト開設のお知らせ同封

(10) 第10号議案 メーリングリストの開設について【報告】

- ・開設し、多摩デポ通信23号に別刷のお知らせを同封した。アドレス変更連絡数件あり。
- ・メーリングリストに何を流すか、担当を決めて整理する。
- ・理事会報告はHPを案内する。新聞記事のお知らせ、行事・事業のお知らせなどは随時担当者が流し、動きを作っていく。

(11) 第11号議案 東日本大震災支援活動について【報告】

陸前高田市立図書館郷土資料救済支援活動については、第三期活動を盛岡大学・富士大学が8/28から実施中。その状況により、今後の支援が必要か見守っている段階。

(12) 第 12 号議案 都立図書館・館長会の動きについて【報告】

- ・都議会文教委員会（6 / 4）にて、陳情を受け、都立図書館の現状と今後について長時間の質疑（都議会HPに速記録が掲載される）。
- ・都立図書館のHP改良に合わせ、区市町村立図書館同士の除籍資料希望補充情報の掲示板・交換制度始まる（実用性の検証はこれから）。
- ・今年度の館長会の組織 館長会会長は小池氏（調布市）
- ・多摩地域図書館大会実行委員会

(13) 第 13 号議案 図書館総合展ポスターセッション出展の準備について【協議】

- ・ 11/20～22 会場：横浜パシフィコ
- ・ 7/20 申込締切→申込済。ただし発表は場所等の理由で効果が期待できないため行わない。
- ・ 10 月の事務局会議で昨年パネル現物を点検、内容を検討する。
- ・ ブックレットの販売を行う。（準備・撤収も含め各日の担当割当は別途）
- ・ 今年度計画中のパンフレットの改訂を完成させて配布する。

(14) 第 14 号議案 除籍と資料保存の研修会について【協議】

- ・ 具体的な内容で若い現場の職員をひきつけられるようなテーマを考える。
 - ・ 実務的なものと理念、原則の勉強会的なものとの両面からシリーズで続けてはどうか。
 - ・ 館長協議会として取り組むテーマでもある。共催・後援などタイアップしてやって行く必要があるのではないか。
 - ・ 館長協議会が組織として動くのはすぐには難しい面もある。
- ※準備にさらに時間を要するので、研修会は 12 月以降とする。

(15) 第 15 号議案 横断検索重複検索作業の候補自治体について【協議】

対象自治体を広げる方向でいくつかの自治体に声をかける。

(16) 第 16 号議案 多摩デポ講座、見学会について【協議】

11 月に時期を繰り上げ、実施したい。八王子市中央図書館の都立図書館旧蔵分郷土資料が公開されたので、書庫を見学し併せて都立多摩図書館の地域資料をまとめて引き受けた経緯や想いについてのお話も伺えるとありがたい。

日時の設定も含め依頼交渉を進める。

(17) 第 17 号議案 多摩デポ通信 2 4 号について【協議】

【記事】八王子市図書館で旧都立多摩図書館地域資料公開始まる 8/15～/第 14 回多摩デポ講座実施報告 8/5/多摩デポ講座第 15 回案内/書庫蔵書の多摩自治体重複悉皆調査と除籍調整事業(国分寺市)のこと/東日本大震災図書館支援その後/ML 始動 7 月～

【お知らせ】図書館総合展ポスターセッション 11 月/マスコミ報道案内/書庫訪問(くにたち市南分室)/会の現勢 など

※多摩デポ講座(見学会)の宣伝ができるよう、発行予定を設定する。原稿依頼は早めに行う。

(18) 情報交換

- ・ 8/23 東京都公立図書館地域資料担当者会で、たましん地域文化財団歴史資料室保坂一房氏講演

都立中央図書館

- ・10/14 小平図書館友の会第15回定期総会後午後3時より 蛭田廣一氏講演（市史編さんについて） 小平市中央図書館視聴覚室
- ・9/29 午後3時～5時 三多摩図書館研究所学習会 調布市立図書館長小池信彦氏講演（多摩地域の図書館研究 第3回「調布市立図書館のあゆみとこれから」） 調布市民プラザあくるす 会議室1

6 その他

次回の理事会	10月16日（火）	午後6時半	八王子クリエイトホール第一学習室
次回の事務局会議	10月6日（土）	午後6時半	調布市文化会館たづくり みんなの 広場6番テーブル

7 議事録署名人の選任

議長より本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人として2名を選任することを諮り、平山恵三理事と田中ヒロ理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2012年9月8日

議長 座間 直壯

議事録署名人 田中 ヒロ

議事録署名人 平山 恵三